

特57
284

新
石
橋



始



特 257
284

新石橋

史峨々たる叢そびへらるる

清涼山は尊くも又殊菩薩の

浄土よりて自然と爰に現われし

神変不思議の石橋よ今を生きて

咲き出で志牡丹乃花よねふ獅子

新石橋

寶より狩き百獣乃 虫らも
師もも 巖頭の花に 結び
露慕ふ 風はまに 鮮念なき
胡蝶よ 心私なき 花よ 現をれ
美より 隠き 追つ 追をれ つ 舞を
遊ぶ 風に 教へ ゆく 志を びら け

三才ニオ

ひらき 翼を とあて せに
何れぞ 面を け 獅を 亂
旋乃 翁 樂乃 みきん 牡母の
英香ひ 満く 大を 志を け
獅子 頭 打て や 嚙せ や 牡母
芳く 黄の 葉 顯は れ

新石

二

花より戯き枝より叶へ轉びて
 もよなき獅子王の勢ひ靡
 かぬ子木もあきし時あきや美
 栄子秋と舞ひ納め物子に
 度よこえなまとり叶れ。

昭和四年五月十日 筆工 定價 拾五圓
 昭和四年五月二十日 発行

大阪市天王寺區堀越町一八
 筆工部 代表者 喜多源章

大阪市北區都島昭栄通り
 發行元 亜細亞書店

肉筆書籍部
 振替大阪八五四六番

大取次 株式会社 東技書店
 京都 大阪 神戸 大津

終

